

資 料 編

1	沿革	23
2	地域コミュニティ	24
3	防犯・交通安全	24
4	防災	26
5	健康・福祉	27
6	文教・歴史	31
7	自然・環境	32
8	産業	32
9	道路・交通	36
10	区民アンケート調査結果	37
11	移動懇話会結果	44
12	東区まちづくりビジョン策定経過	47
13	用語解説	51

○画図村、健軍村合併

昭和7年12月に画図村が熊本市と合併後、昭和11年10月に健軍村が熊本市と合併しました。熊本市周辺に位置するこれらの村は、都市化が進行しており、すでに昭和初期から熊本市との合併が検討されていました。合併後、画図村は画図町、健軍村は健軍町、神水町となりました。

○秋津村合併後、区画整理実施

昭和27年4月、秋津村秋田が熊本市と合併後、秋津村全村が昭和29年10月に熊本市と合併しました。以来、人口増加が進む秋津町では自主的に組合を作り区画整理を実施しようとの機運が盛り上がり、昭和32、33年度にかけて約20.7ヘクタールの区画整理を組合施行で行われました。

○健軍6000番地が八つの町に

「健軍6000番地」と呼ばれていた新興住宅街健軍は昭和31年11月から8つの町に地図を改めました。この地域は元三菱重工の共同社宅など264ヘクタールの広さに及んでいるのに地番が制定されていなかったため、土地行政の混乱を招き、住民の日常生活にも何かと不便があったので、地番制定を機会に新しく町名をつけました。新しく誕生した町は、東町・東本町・若葉町・栄町・南町・新生町・水源町・湖東町です。

○託麻村合併、熊本市の東の玄関に

昭和31年には託麻村の一部・保田窪・新南部が境界線の変更によって熊本市に編入、その後、託麻村は昭和45年11月熊本市との合併が実現しました。これによって、託麻地区の都市化がますます加速されることになりました。託麻地区の新町名は、小山町、戸島町、長嶺町、御領町、平山町、鹿帰瀬町、弓削町、石原町、中江町、吉原町、上南部町、下南部町です。

○東部第一土地区画整理事業

昭和28年6月の大水害を契機とする東部台地への住居移転傾向に伴い、社会資本が未整備のままで市の市街化の進展を防ぐため、現健軍、健軍本町、尾ノ上、錦ヶ丘、上水前寺、神水、水前寺にわたる一帯235.1ヘクタールを施行地区として、昭和35年4月熊本市施行の土地区画整備事業が始まり、昭和57年に完了しました。多くの道路、公園、小・中学校が整備され、東部地域における良好な住宅地として発展しています。

○県庁移転と東バイパス開通

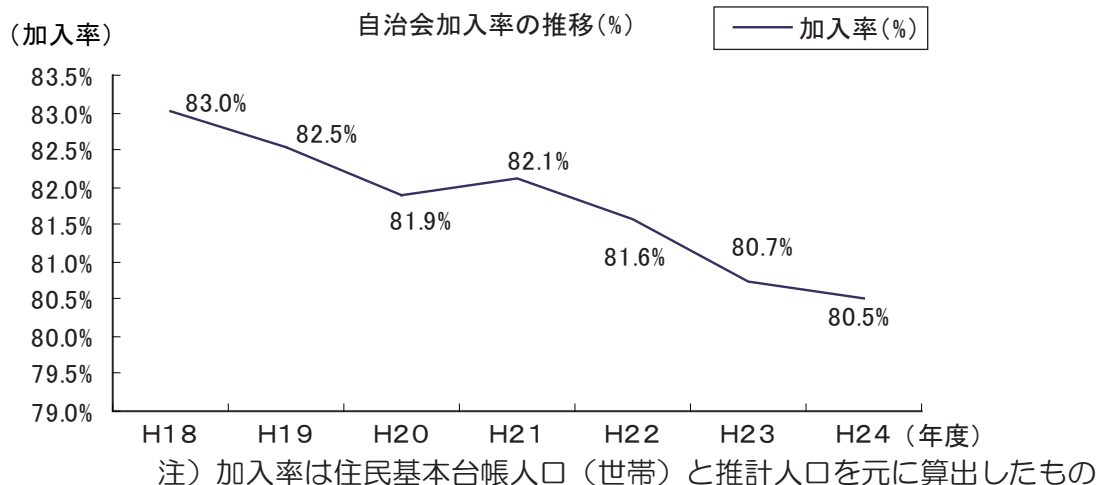
昭和42年3月、熊本県庁が市中心部の桜町から、東部の水前寺6丁目に移転しました。さらに、昭和42年度から昭和60年度にかけて4車線が整備された国道57号熊本東バイパスの開通で、周辺には企業やマンションなどが次々にでき、これに合わせて、九州自動車道や熊本空港線など高速交通網が整備され、人や車の流れが大きく変わりました。

○健軍空港跡が学園、医療、福祉ゾーンへ

健軍空港（旧熊本空港）が昭和46年4月、高遊原に移転するとともに、広い空港跡地には計画的な公共施設づくりが進められました。熊本赤十字病院が昭和50年5月、水道町から移転した後、その南側に昭和55年4月熊本女子大（現熊本県立大学）が大江町から移転しました。その後、周辺には、県身障者福祉センター等が進出し、学術・医療・福祉ゾーンとして装いを一新しました。これらを囲むように住宅地域が広がり、今や空港跡地一帯は市中心部へと続くベッドタウンとなっています。

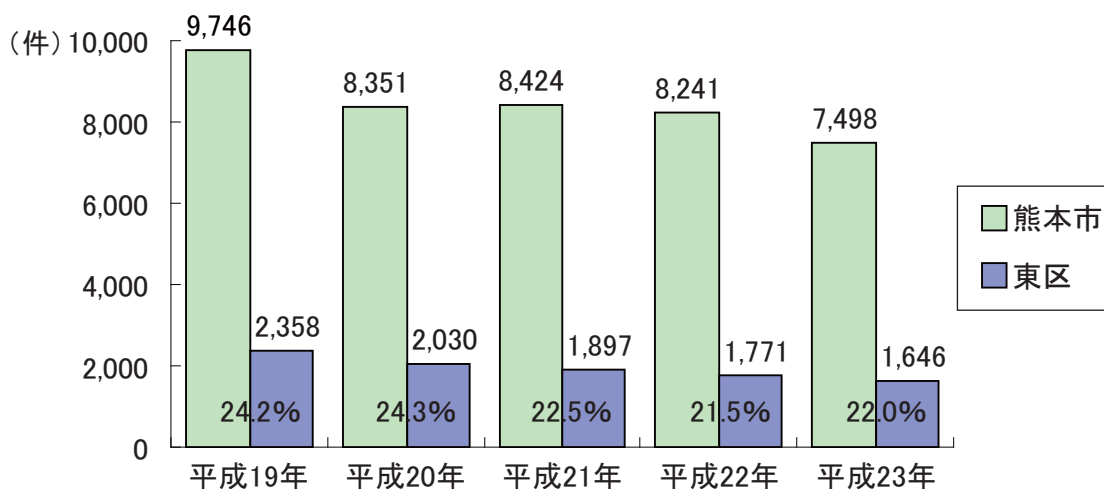
2 地域コミュニティ

●自治会加入率グラフ



3 防犯・交通安全

●東区の刑法犯罪認知件数年次推移



●刑法犯認知件数(罪種別)

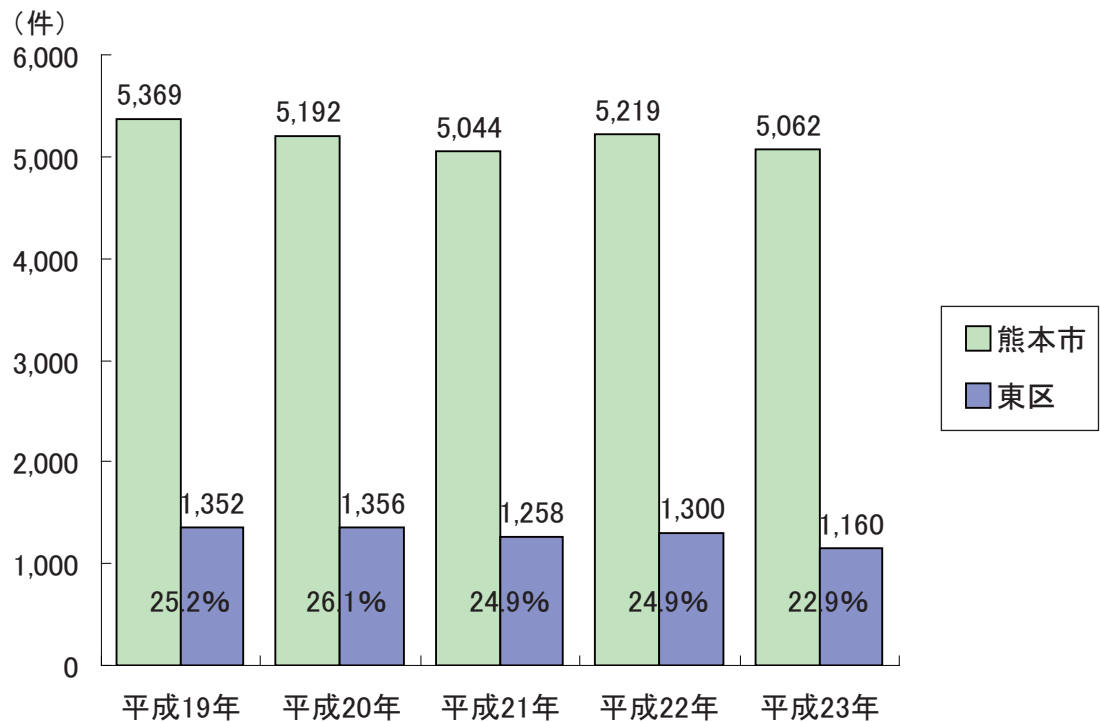
	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他	計	犯罪率※
中央	14	248	2,210	133	40	328	2,973	17.34
東	3	118	1,242	56	12	215	1,646	8.75
西	0	66	573	20	0	74	733	7.86
南	1	43	859	23	12	85	1,023	8.30
北	4	74	883	21	9	131	1,122	7.63
その他	1	0	0	0	0	0	1	-
合計	23	549	5,767	253	73	833	7,498	10.37

※犯罪率とは、人口1,000人あたりの認知件数

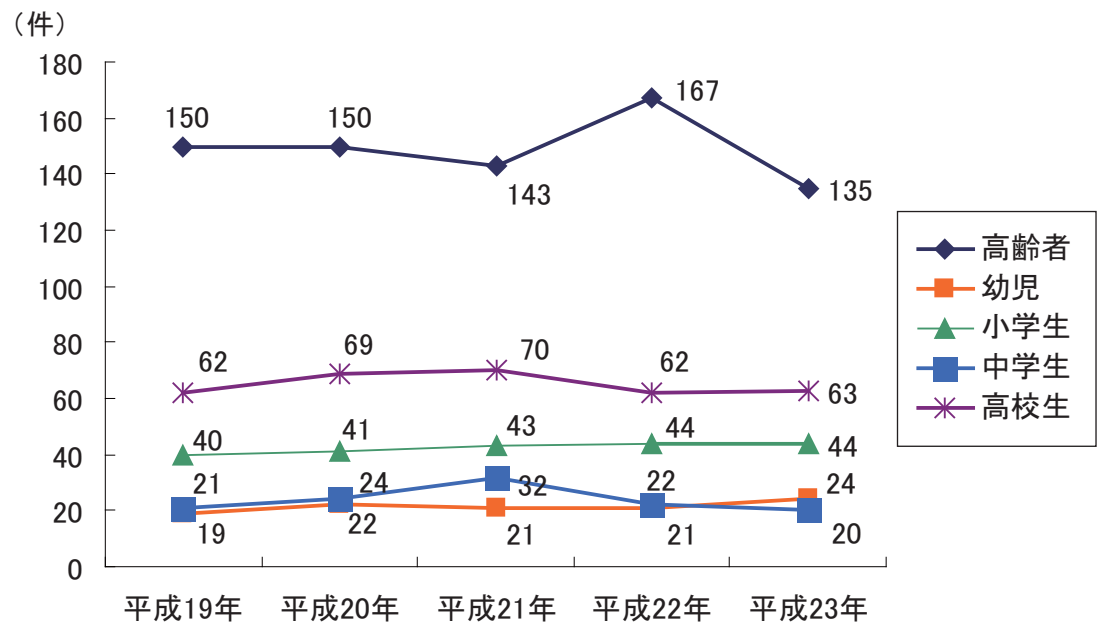
※人口はH23.4.1現在(熊本市統計課データ)

※凶悪犯の「その他」については、発生場所が特定できないもの

●東区の交通事故の発生件数年次推移



●東区の交通事故の年代別発生件数年次推移（高校生以下及び高齢者）



※熊本県警察から提供されたデータにより算出

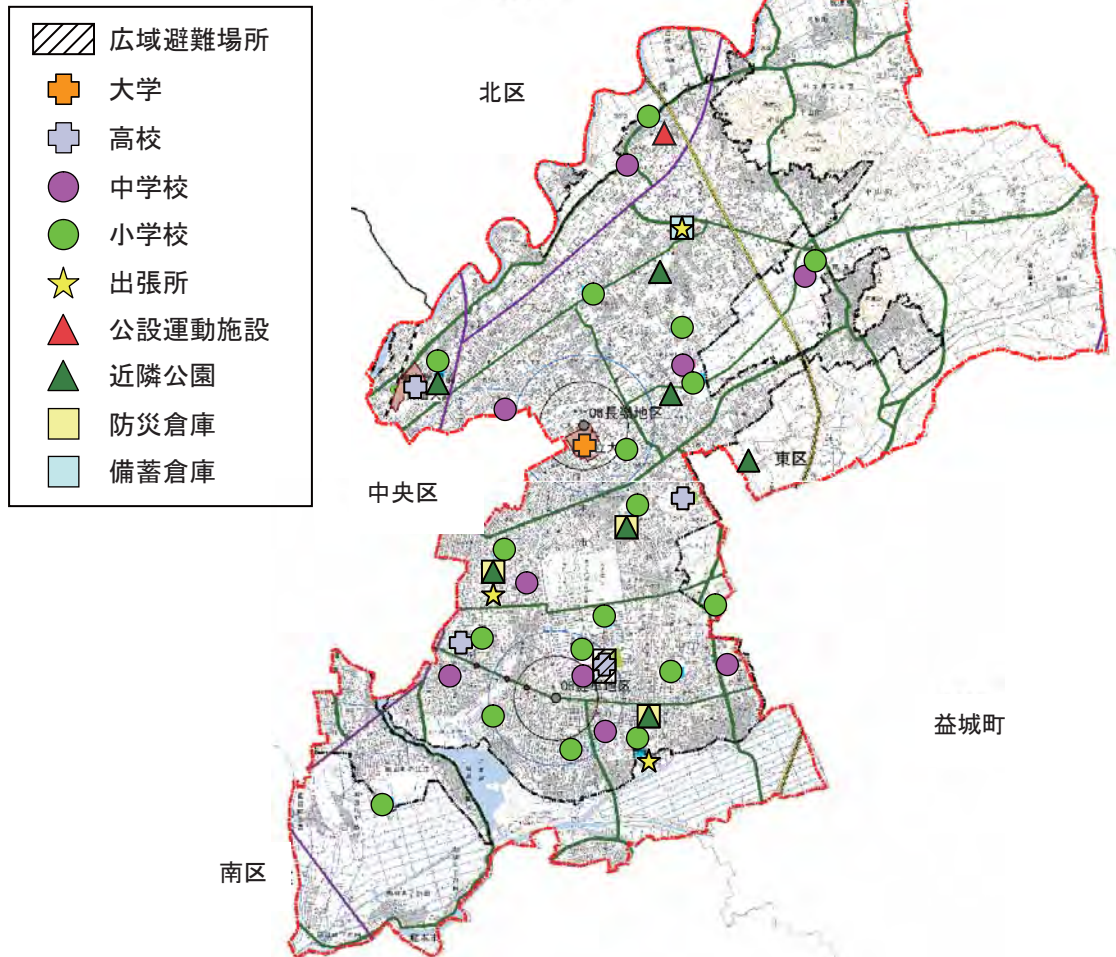
※平成20年以降の熊本市の件数は、旧富合町を含んだ件数

(H20.10.6合併)

※平成22年以降の熊本市の件数は、旧城南町及び旧植木町を含んだ件数

(H22.3.23合併)

●東区の避難場所分布図



●災害時要援護者数（平成25年1月31日現在）

熊本市全体 8,697人
うち東区 1,718人

●自主防災クラブ結成率（平成25年2月1日現在）

熊本市全体 904自治会中 537クラブ結成（結成率：59.4%）
うち東区 137自治会中 100クラブ結成（結成率：73.0%）
※熊本市全体数は、旧富合町、旧城南町の「地区」を含む
※結成率は、自治会ベースで算出